

## 【生徒及び保護者配付用】

### 第20回（令和2年度）大阪市立中学校生徒スイス派遣募集要項

- 1 主 催： 大阪市教育委員会および関西日本・スイス協会
- 2 後 援： 駐日スイス大使館 在大阪スイス名誉総領事館
- 3 目 的： 関西日本・スイス協会の支援により、スイスとの友好交流事業の一環として、両国の相互理解・友好促進を目的に派遣・受入事業を隔年で行ない、グローバル人材の育成を図るとともに、国際的な信頼と友好の促進に資することを目的とする。  
令和2年度は大阪市立中学校生徒をスイスへ派遣し、スイスの自然、社会、歴史、文化などに関する理解を深め、令和3年度は、スイスより使節団生徒を日本へ受け入れる。
- 4 派遣人数： 大阪市立中学校に在籍する生徒6名（令和2年度に2学年・3学年に在籍する生徒）
- 5 派遣期間： 令和2年8月3日（月）から8月23日（日）の予定（機内泊を含む）  
※利用する航空機便によっては、8月4日（火）出発の可能性もある。
- 6 派遣内容： (1) 滞 在 国： スイス連邦  
(2) 活 動： 公的機関表敬訪問、ホームステイ、現地校授業体験、各都市視察等  
※主な行程については、16の項目を参照
- 7 宿 泊 先： (1) ホームステイを基本とする。  
ホームステイは、原則、令和元年度使節団として来日したスイス人使節団生徒宅とする。  
(注) 生徒の組み合わせの際、性別は考慮するが、必ずしも同性同士になるとは限らない。但し、「ホームステイ期間中は、同居家族のうち、成人を含む複数名で原則一緒に過ごす」としている。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
派 遣	H29 来日したスイス人使節団員宅にホームステイ		R 1 来日したスイス人使節団員宅にホームステイ予定	
受 入		H30 派遣した日本人使節団員宅にホームステイ		R 2 派遣した日本人使節団員宅にホームステイ予定

※令和2年度の派遣と令和3年度の受入を行う2年間のプログラムである。受入についての詳細は、11-(4)を参照のこと。

(2) 行程における視察旅行中は、ホテル等に滞在する。

- 8 引 率 者： 大阪市教育委員会関係者
- 9 費 用： 主催者が負担。但し、現地活動費（食事代等6万円程度）、パスポート取得費、海外旅行保険、小遣等は個人負担とする。  
また、令和3年度のスイス使節団生徒受入の際は、ホームステイにかかる経費を個人負担とする。
- 10 推薦対象および人数： 令和元年度に1年または2年に在籍する生徒のうち、1校から1名を校長が推薦する。
- 11 推荐基準：  
(1) 学業に熱心で、文化・体育活動などにおいて意欲的に取り組んでおり、海外における約3週間のプログラムに耐えられる者。ただし、選考に際しては国際交流活動の経験がない生徒に広く機会を提供するため、次の3項目中のいずれの項目にも該当しない被推薦者を優先して選考する。  
但し、選考の際、被推薦者の資質・能力が本使節団に適切であると判断した場合については、3項目中のいずれかの項目に該当する者を内定することがある。

- 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6か月以上、\*英語圏に居住した者。
- 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（アメリカン・スクール、インターナショナル・スクールまたは授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む）に6か月以上在籍したことのある者。
- 保護者または同居親族に、英語を母語とする者もしくは\*英語圏出身の者がいる場合。

\*「英語圏」の扱いについては、17の項目を参照。

\*これらの要件は、高円宮杯全日本中学校英語弁論大会の「参加資格」を参考としている。

- (2) 今までに大阪市が主催した海外派遣事業の参加経験がない者。
- (3) 国際交流活動に協調性をもって積極的に取り組むことができる健康な者。
- (4) 令和3年度に\*ホストファミリーとして、家庭（原則自宅）でスイスよりの使節団生徒（原則1名）の受け入れができる者。（令和3年7月下旬～8月上旬の日程（予定）で約14日間）

#### 〈ホームステイ受け入れ条件〉

- ①受け入れについて同居家族全員の同意が得られ、約14日間のホームステイを受け入れられること。
- ②ホームステイ期間中の全ての食事を原則無償で提供できること。
- ③スイス使節団生徒の部屋を用意できることが望ましいが、同性の場合、同室も可とする。（和洋の別、部屋の広さは問わない。）
- ④スイス使節団生徒の性別を問わず受け入れができる。
- ⑤ホームステイ期間中は、同居家族のうち、成人を含む複数名で原則一緒に過ごせること。

- (5) 保護者・本人ともに関西日本・スイス協会の活動の趣旨に賛同し、協会の会員として複数年にわたって、協会の活動を支援できる者。

（参考）関西日本・スイス協会

<https://www.facebook.com/pages/category/Nonprofit-Organization/関西日本スイス協会-269053527130443/>

- (6) 令和3年度のスイス使節団受け入れの際、日本の学校の授業体験等を実施予定のため、第20回日本・スイス青少年交流使節団員生徒の令和2年度の在籍校において、受け入れることを原則とする。

### 12 申し込み：

- (1) 提出書類：
  - ①学校長推薦書（様式1）・・・学校が記入
  - ②交流使節団志願書（様式2）・・・学校から受け取り、生徒本人が記入
- (2) 提出期限：**令和2年1月22日（水）17:00締切（必着）**
- (3) 提出方法：学校を通じて教育委員会へ提出する。生徒や保護者からの直接の申し込みは不可とする。

### 13 選考試験：

- (1) 日 時：**令和2年2月22日（土）終日（予定）** ※応募者多数の場合、**2月23日（日）**を予備日とする。  
※選考試験にかかる時程および会場等については令和2年2月5日（水）までに関係校長宛て通知する。
- (2) 内 容：英語筆記試験、日本語による作文、被推薦者個人面接試験（日本語・英語）および被推薦者の保護者同伴面接（日本語）
- (3) その他の：選考結果は、3月初旬に校長宛て通知する。選考試験の結果、内定した生徒とその保護者へ内定者説明会を実施する。内定者説明会は、令和2年3月19日（木）午後4時～5時の予定。詳細については別途、内定通知とともに通知する。

### 14 研 修 等：

派遣前、派遣後に事前・事後研修および報告会等を数回実施する。事前・事後研修については原則土曜日または日曜日、報告会は平日に実施する。事前・事後研修の会場については、内定者が所属する学校を使用することがある。報告会は、市役所内および関西日本・スイス協会の総会で実施する。（前回実績：事前研修7回・事後研修3回。報告会2回。内定者は、全ての研修等に参加するものとする。なお、研修等には保護者同伴を必要とするものもある。）

15 「英語圏」の扱い：

本要項における「英語圏」とは、英語を（1）第一言語（2）公用語（3）公用語に準ずる言語として使用する国・地域をいう。具体的な国名・地域名は以下を参照。（50音順）

（高円宮杯全日本中学校英語弁論大会の「参加資格詳細」より抜粋）

アイルランド アメリカ合衆国 アンティグア・バーブーダ イスラエル国 インド ウガンダ共和国  
 英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国） エチオピア連邦民主共和国 オーストラリア連邦  
 ガイアナ共和国 ガーナ共和国 カナダ カメルーン共和国 ガンビア共和国 キプロス共和国  
 キリバス共和国 クック諸島 グレナダ ケニア共和国 サウジアラビア王国 サモア独立国 ザンビア共和国  
 シエラレオネ共和国 ジャマイカ シンガポール共和国 ジンバブエ共和国 スーダン共和国 スリナム共和国  
 スリランカ民主社会主義共和国 スワジラント王国 セーシェル共和国 セントクリストファー・ネーヴィス  
 セントビンセント及びグレナディーン諸島 セントルシア ソマリア連邦共和国 ソロモン諸島  
 タンザニア連合共和国 ツバル ドミニカ国 トリニダード・トバゴ共和国 トンガ王国 ナイジェリア連邦共和国  
 ナウル共和国 ナミビア共和国 ニウエ ニュージーランド パキスタン・イスラム共和国 バハマ国  
 パプアニューギニア独立国 パラオ共和国 バルバドス 東ティモール民主共和国 フィジー共和国  
 フィリピン共和国 ブルネイ・ダルサラーム国 ベリーズ ボツワナ共和国 香港 マーシャル諸島共和国  
 マラウイ共和国 マルタ共和国 マレーシア ミクロネシア連邦 南アフリカ共和国 南スーダン共和国  
 モーリシャス共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リベリア共和国 ルワンダ共和国 レソト王国

16 行程表：現時点の予定であり、変更の可能性があります。

	月日	曜	場所	予定	宿泊先
0日目	8/3	月	日本	出国	
1日目	8/4	火	バーゼル/チューリッヒ	スイス到着	ホテル
2日目	8/5	水	ルツェルン	ルツェルン視察 / シュタンザーホルン視察	ホームステイ
3日目	8/6	木	ベルン	日本大使館、スイス外務省等の表敬訪問	ホームステイ
4日目	8/7	金	未定	ホストファミリーと行動	ホームステイ
5日目	8/8	土	ジュネーブ	ジュネーブ視察	ホームステイ
6日目	8/9	日	ポントレジーナ	レーティッシュ鉄道にてポントレジーナへ	ポントレジーナ
7日目	8/10	月	ポントレジーナ	ポントレジーナ視察	ポントレジーナ
8日目	8/11	火	ポントレジーナ	ポントレジーナ視察	ポントレジーナ
9日目	8/12	水	ツェルマット	氷河特急に乗車 サンモリツツからツェルマットへ	ツェルマット
10日目	8/13	木	ブリエンツ	マッターホルン視察 ツェルマットからブリエンツへ	ブリエンツ
11日目	8/14	金	チューリッヒ	チューリッヒ大学訪問 / スイス・日本協会会長ハーグ氏邸訪問	ホームステイ
12日目	8/15	土	未定	ホストファミリーと行動	ホームステイ
13日目	8/16	日	未定	ホストファミリーと行動	ホームステイ
14日目	8/17	月	バーゼル	現地校授業体験	ホームステイ
15日目	8/18	火	バーゼル	現地校授業体験	ホームステイ
16日目	8/19	水	バーゼル	現地校授業体験	ホームステイ
17日目	8/20	木	バーゼル	バーゼルランド州教育長表敬訪問 / スイスの農場体験	ホームステイ
18日目	8/21	金	バーゼル	さよならパーティー	ホームステイ
19日目	8/22	土	バーゼル	スイス出発	
20日目	8/23	日	日本	帰国	